火の国くまもと
打ち水大作戦2005

～～二〇〇五年、地球温暖化対策元年―日本には 『打ち水」があるじゃないか。～～
2003年夏、未だかつてない規模で実施された壮大な社会実験「大江戸打ち水大作戦」。
昨年は2回目にも関わらず、全国で300万人以上が参加しました。
そして、2005年、地球温暖化対策元年。この火の国くまもとでも、京都議定書が発行された2005年から
「今できること」「楽しく出来ること」手軽に出来ること」をキーワードに、打ち水大作戦から、実践してみませんか？

二〇〇五年、地球温暖化対策元年―くまもとには 『打ち水」があるじゃないか。―

開催日時：2005年8月12日　①18:30～　　②19:20～
（2005年8月10日　正午に熊本県庁にて打ち水大作戦プレを実施）

開催場所：①辛島公園とシンボルロード・シャワー通り
②火の国まつり会場・中央繁栄会連合会通り・三年坂・プールスコート通り

参加人数：①辛島公園内約700名・シンボルロード約300名・ シャワー通り約200名
②火の国まつり会場約5500名・中央繁栄会連合会会場約1000名・その他約300名
合計　約8000名

ボランティアスタッフ数：(財)オイスカ熊本県支部・いいくに会170名　環境ネットワークくまもと5名
熊本県建設業協会5名　熊本県産業廃棄物協会5名　アースウィークくまもと2名
中央繁栄会連合会20名　熊本県環境立県室環境政策課10名　熊本県環境センター5名
熊本市役所環境企画課5名　　合計約250名

使用した水：熊本市都市整備局下水道課より提供していただいた最終処理水　約10t
（熊本県庁においての打ち水大作戦の際は、雨水を使用）

主　　催：火の国くまもと打ち水大作戦実行委員会（実行委員長：村井眞一）
＜実行委員会構成団体＞
熊本県環境政策課・熊本県環境センター・熊本市環境企画課・(財)オイスカ熊本県支部・アースウィークくまもと・
環境ネットワークくまもと・(社)日本青年会議所熊本ブロック協議会・(社)熊本県産業廃棄物協会青年部
熊本県建設業協会青年部・熊本いいくに会・ネットワーク「地球村」くまもと・緑と生活（くらし）ネットワーク
特定非営利活動法人コミネット協会・九州・山口グリーンコンシューマーネットワーク・愛林館
シャワー通り寺子屋　他

発　起　人：熊本いいくに会・(財)オイスカ熊本県支部

後　　援：火の国まつり実行委員会・熊本市商店街連合会・熊本市中央繁栄会連合会
NPO法人ヒューマンライフスクール

特別協力：「熊本城400年と熊本ルネッサンス」県民運動本部・熊本市都市整備局下水道課

Sky PDF 試用版　http://www.skycom.jp/

火の国くまもと　打ち水大作戦in熊本県庁

8月12日の火の国くまもと打ち水大作戦に向けて、8月10日正午、熊本県庁正面玄関前にて、熊本県知事潮谷義子氏に来ていただき、職員の皆さんによります一斉打ち水を行いました。
この日は全国一斉打ち水の日でもあり、大江戸東京を始め、各地で正午に打ち水が行われていました。

約1時間前から、県庁の職員の皆さんと実行委員会で準備を行いました。今回使用する水は雨水。
打ち水作戦本部から購入した間伐材を使用した桶とひしゃくを準備。やっぱり打ち水には桶が似合いますよね！

熊本での打ち水大作戦は初めてということもあり、各メディアからも取り上げられました。
そして午前11時45分。熊本県庁の職員の皆さんが続々と玄関前に集まり、50分には熊本県知事潮谷義子氏にも来ていただきました。
今回浴衣で参加していただいたのは、実行委員会の皆さんと㈱近代経営研究所の女性職員の皆さんです。夏のお昼に浴衣で打ち水。
この光景だけでも涼しく感じますね。

潮谷知事もお見えになりました！

さて、正午10分前になったところで、今回実行委員会の事務局長を担当している山田浩之氏より、打ち水大作戦の説明、これから取り組んでいく打ち水大作戦の概要についてお話しを、そしてその後知事より、「昔は確かに打ち水をやっておりましたね」と、これからも皆さんで環境にいいことにはどんどん取り組んでいきましょうと、ご挨拶を頂きました。

正午15秒前より、集まった約60名の皆さんでカウントダウン開始！
この時点での気温は、、、33.8度です！
「3、2、1、0～！！」「みなさん撒いてくだ さ～い！」という合図のもと、桶とバケツを持った皆さんが打ち水を一斉に開始しました！
5分も経たないうちに周囲は水浸し。大バケツに余った水も全て撒いてしまいました！涼しい風も吹き、「涼しいね～」という声が聞こえてきます。

これから8月12日には熊本市中心市街地で1万人一斉打ち水を、そして8月いっぱいは全国打ち水期間として、熊本県内各地で一斉打ち水や各自自宅や事業所（企業）で、暑い日は打ち水を行いましょう！と、締めくくり、県庁での一斉打ち水は終了しました。
さて、忘れてはならない気温は、、、31.6度！一番測定効果がはっきりと出るというこの時間帯で、2.2度気温が下がりました！

Sky PDF 試用版　http://www.skycom.jp/

火の国くまもと　一万人一斉打ち水大作戦
1500人の一斉打ち水in辛島公園

おそらく全国初になるであろう「一万人の一斉打ち水」
このイベント結構のために集まったスタッフはなんと約200名。

熊本市の中心部に位置する辛島公園では、イベントの2時間前から準備が行われました。
こちらを仕切っていただいたのはキューネットのみなさん！頼りになります！まずは200リットルの大バケツと、打ち水用の小バケツを運び、それをズラッと一列に並べ設置する作業から。人数を生かしてのバケツリレーはなかなか楽しかったですね！

打ち水をするのは公園内だけではありません。辛島公園から熊本城へと続く、「シンボルロード」でも行われます。シンボルロード周辺のお店のお客さん、従業員の方々が浴衣で参加してくださいました。くまもと阪神の丸本社長も浴衣で登場です！

18時、打ち水参加の人々が集まり始め、熊本県立第一高等学校白梅太鼓部によります太鼓の演奏が始まりました。女性だけの太鼓ですが、なかなか迫力があります！

18時半、オープニングセレモニーが始まる頃にはなんと公園内に700名もの人々が！
バケツが足りずに二人で一つのバケツを持つと言う事態になってしまいました！
アスファルトで固められた公園内の気温は、32.7度！

火の国くまもと打ち水大作戦実行委員長　村井眞一氏よりご挨拶をいただき、みんなで一斉にカウントダウン！太鼓も一緒にカウントダウンしてくれました！

そして「3、2、1、0！さぁ皆さん水をまいてください！」という声のもと、みなさん一斉に打ち水！あっという間に公園内は水浸し。
そしてさわやかな風が吹き始めました！！

「涼しいね～」「風が吹いた～！」という声が飛び交う中、10分後の気温は31.2度！この差にみなさん拍手！！

Sky PDF 試用版　http://www.skycom.jp/

火の国くまもと　一万人一斉打ち水大作戦
6000人の一斉打ち水in火の国まつり総踊り会場
1500人の一斉打ち水in熊本市中央繁栄会連合会通り

約1000人が参加した辛島公園の一斉打ち水が終わったかと思うと、今度は火の国まつり会場へダッシュ！次は約7500人による一斉打ち水です！

こちらの運営を担当してくださったのは、なんと先日発会したいいくに会の「青年会」のみなさんです。それにいいくに会の「社員会」の皆さんも加わって、何があっても怖くない、とっても頼りになる皆さんが集合してくださいました！

熊本夏の風物詩「火の国まつり」のメインステージ会場。ここでは約6000人の踊り子が一斉に打ち水を行うのと同時に、熊本市の中心商店街・飲み屋街での一斉打ち水を行います。
歩行者天国になった車道にズラッと並ぶ列。みなさん、バケツは持ってますか～？というスタッフの声。

そして準備が整ったところで、熊本市長幸山政史氏と、実行委員長村井眞一氏によるカウントダウン開始！
約6000人によるカウントダウンは、それだけでも迫力がありました！
「3、2、1、0～！！」という声と共に、車道に水が撒かれ、こちらもあっという間に水浸し。村井社長も自慢の着物で打ち水です！そして観客席と踊り子たちの間に涼しいさわやかな風が！！
「ぅわ～～！」という歓声が上がりました。

さぁ、運営部隊は拍手するまもなく撤収作業へ！
5300個のバケツの回収に走り回りました。
みなさんのおかげで、とっても限られた時間内で信じられないほどスムーズに運営することができました！ありがとうございました！

Sky PDF 試用版　http://www.skycom.jp/

火の国くまもと　一万人一斉打ち水大作戦
シャワー通り打ち水＆いいくに会打ち上げ

なんと、18時半の打ち水のときにはもう一つの会場で行われていました！
いいくに会に参加しているポールスミス熊本のシャワー通り寺子屋代表野口さんを中心に、シャワー通りで約200名による一斉打ち水を行いました！
みなさんとっても楽しんでくださいました！ありがとうございました♪

そして、全てが終わった20時から、三角公園にて打ち上げを行いました！
いいくに会の青年会を始め、今回の打ち水の大作戦で大活躍を見せてくれた人たちが大集合です！まずは実行委員会事務局長の山田社長の打ち上げに始まり、今回参加した皆さんの感想等を順に言っていただきました。

「楽しかった！」「また、次は何があるの～？」など、これからいいくに会が広がっていくことに期待を寄せる皆さんの思いが伝わってきました。

みなさん、本当にお疲れ様でした！そして、ありがとうございました！

ニューコ・ワンのみなさんは浴衣で登場！
にも関わらずたくさん汗を流してくれました！

浴衣の女性に囲まれて、「打ち水大成功！」と、近代経営の栗谷所長も思わず万歳！

こちらは青年会の一人、平野さんによる三味線の演奏です！野外にもかかわらず、とても素敵な演奏をありがとうございました！

実行委員長村井社長と事務局の石原と山戸が
貴重なスリーショット！今回作った「いいくにポロシャツ」を着てパチリ！
とってもお似合いですね！

こちらは社員会のみなさん、どうやら話しに華が咲いているようですね！
「これからいいくにを作っていきましょう！」と、近代経営松崎さん！

Sky PDF 試用版　http://www.skycom.jp/

火の国くまもと打ち水大作戦結果

気温測定器

8月10日正午　熊本県庁にて　参加者約60名
33.8度　31.6度　2.2度低下！
8月12日18:30　熊本市シャワー通りにて　参加者約200名
33.7度　32.3度　1.4度低下！
8月12日18:40　熊本市辛島公園～シンボルロード　参加者約1000名
32.7度　31.2度　1.5度低下！
8月12日19:20　火の国まつり総踊り会場と中央繁栄会連合会　参加者約7000名
33.2度　31.6度　1.6度低下！
※参加者アンケートに関しては、打ち水をされた方を対象に実施中。8月末に結果が出るようになっています。

打ち水大作戦は、江戸時代の庶民の知恵「打ち水」がヒートアイランド現象に対してどのような効果を持つのか、決められた時間にみんなでいっせいに打ち水をして、その効果を検証しようという社会実験です。また、誰もが手軽に楽しくできるヒートアイランド対策、さらには地球温暖化対策の取り組みとして、その実施プロセスを通して、実際に気温を下げるのはもちろんのこと、人々が環境問題に興味を持ち、そして具体的に行動を起こすきっかけとなるなど、これからも様々な効果をもたらす呼び水となっていくことでしょう。

このような形で取り上げられました！

8月11日　朝日新聞朝刊
8月10日熊本県庁における打ち水事後報告

8月13日　熊本日日新聞
8月12日火の国まつり事後報告記事と一緒に取り上げられました

8月12日　熊本日日新聞朝刊
8月12日熊本市中心市街地一斉打ち水告知記事

8月13日　熊本日日新聞朝刊一面
8月12日火の国まつり総踊り会場における一斉打ち水事後報告記事

熊本いいくに会は、これからも「元気に楽しく！」祭りを作っていき、かつ環境という大きな問題にも関わりながら、活動を続けていきます。みなさんこれからもよろしくお願いします！

Sky PDF 試用版　http://www.skycom.jp/